

補助循環装置 仕様書

1 品名

補助循環装置

2 内訳

(1) 遠心型血液ポンプ装置 2 式

- ① 遠心型血液ポンプ装置本体
- ② オートクランプ
- ③ シグナルタワー
- ④ バブル/フローセンサー
- ⑤ 外部モーター
- ⑥ 非常用手回し
- ⑦ 専用架台

(2) 酸素/空気ブレンダー 1 台

(3) データ記録装置 1 台

3 仕様

- (1) 遠心型血液ポンプ装置 1 式は以下の要件を満たすこと。
 - (1-1-1) 本体に内部バッテリーを有し、内部バッテリーにて 1 時間連続運転が可能であること。
 - (1-1-2) 必要血液流量を確認するため、身長・体重を入力することでカーディアックインデックス表示が可能であること。
 - (1-1-3) 血液流量の警報として LowFlow・HiFlow の警報が設定できること。
 - (1-1-4) 警報の履歴を 20 件表示する機能を有すること。
 - (1-1-5) 自動充填機能を有すること。
 - (1-1-6) 運転時間の計測のため、タイマー機能を有すること。
 - (1-1-7) 血液流量を設定することで、血液流量の増減に対し遠心ポンプ回転数を自動的に変化させ設定した血液流量を保つ機能を有すること。
 - (1-1-8) 回路内圧を設定することで、回路内圧の増減に対し遠心ポンプ回転数を自動的に変化させ設定した血液流量を保つ機能を有すること。
- (1-2) 気泡を検知し、血液回路を遮断する機能を有すること。
- (1-3) 運転状況を離れた場所から視認するための機能を有すること。
- (1-4-1) 塩化ビニールサイズ 1/4 x 3/32 インチの任意の場所に取り付け、血液流量を測定できること。
- (1-4-2) 塩化ビニールサイズ 1/4 x 3/33 インチの任意の場所に取り付け、回路内の空気を感知する機能を有すること。
- (1-5) 任意の場所に取り付けることができる外部モーターを有すること。
- (1-6) システムダウンした際、手動にて遠心ポンプを回すバックアップ商品を付属すること。

- (1-7) 専用架台を有すること。
- (2-1) 医療用圧縮空気と酸素を混合する機能を有すること。
- (2-2) 吸入酸素濃度を 21%から 100%の範囲で任意に調整可能であること。
- (2-3) ガス流量を 0m l /min から 10m l /min の間で任意に調整できること。
- (2-4) 1-7 の専用架台に搭載可能であること。
- (2-5) 壁の配管から酸素を供給するため、酸素用の 5m 耐圧ホースを有すること。
- (2-6) 壁の配管から空気を供給するため、空気用の 5m 耐圧ホースを有すること。
- (3-1) データを記録するための記録装置を有すること。